

ミュールン破裂度試験機 (C型簡易油圧クランプ式)

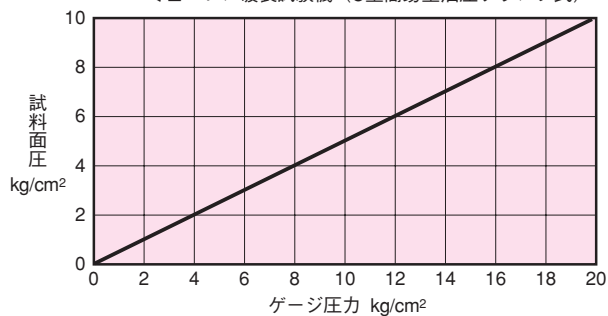
破裂強さは紙に一定の速度で圧力を加え、直径30.5mmの球形に紙を変形させ、紙を破裂させるのに要する圧力として標準試験法に規定されております。

本機は、油圧を用いて、厚さ0.64mm以下の紙および板紙、フィルム等の破裂強度を測定するものです。圧力はモータ駆動によるプランジャーの進入によりゴム隔膜を介して試料に加え、試料が破裂したときの圧力計の棄針を読み取ります。

破裂強さは試料の締付け圧にも影響を受けるので、締付けハンドルに油圧シリンダーを取付け、その圧力計を見ながら、ハンドル操作により一定の圧で容易に試験片を固定することができます。

- 試料クランプ：上部 30.5mm 下部 31.5mm (ISO 33.1mm)
- 加 圧 速 度：95±10cc/min.
- 減 圧 速 度：190cc/min.
- 圧 力 計：0.1MPa, 0.3MPa, 0.5MPa, 1MPa, 1.5MPaの内
2個を選択
デジタル表示器を取り付けることもできます。(オプション)
- 参 考 規 格：JIS P-8112-1994, TAPPI T403om-02, ISO 2758
- 電 源：100/110V 50/60Hz 1A
- 外 形 寸 法：600×400×460mm
- 重 量：42kg

ミュールン破裂試験機 (C型簡易型油圧クランプ式)



No. 2020

KRK破裂度試験機

破裂強さは紙及び板紙を一定の速度で球型に試料を変形させ、破断させるのに要する圧力として世界的に標準試験法として規定されております。

本機は破裂強度を安全に迅速に試験するもので、圧力はモータ駆動によるプランジャーの進入により、ゴム隔膜を介して試料に与え、破裂したときの強さを圧力センサにより検知し、表示するものです。本機は0.64mm以下の紙及び板紙、フィルム等に適したC型と板紙、段ボール等に適したA型との2種類があります。

従来のミュレン型と違い、高精度、再現性、作業性等など、数々の特長をもち、しかも安全性を重視したデザインの破裂試験機です。プリンタを内蔵したモデル、紙送り装置を取り付けたモデルも用意しております。

●仕様

	A型（高圧型）	C型（低圧型）
試料クランプ	上部 31.5±0.05mm 下部 31.5±0.05mm	上部 30.5mm 下部 31.5mm (ISO 33.1mm)
加 圧 速 度	170±15cc/min.	95±10cc/min.
減 圧 速 度	340cc/min.	190cc/min.
圧 力 計	Max 5MPa(デジタル表示)	Max 2MPa(デジタル表示)
安 全 装 置	締付け部安全リング付	締付け部安全リング付
紙 送 装 置	送り量 1~99cm(1cm単位)	送り量 1~99cm(1cm単位)
参 考 規 格	JIS P-8131-1995 TAPPI T807om-03、T810om-85 ISO 2759	JIS P-8112-1994 TAPPI T403om-02 ISO 2758

●オプション：プリンタ

紙送り装置

- 電 源：100/110V 50/60Hz 7A
- エアー源：0.5MPa (A型) 0.7MPa)
- 外形寸法：380×490×440mm
- 重 量：83kg (A型) 80kg (C型)



No. 2021



紙送り装置付